

藤 沢 市 剣 道 連 盟

Tou Ken Puu

第 2 号

藤 沢 市 剣 道 連 盟

「一念不生」の剣をめざして

範士八段 川 崎 渉



小学生の時から剣道をはじめて七十余年、八十三歳の今も稽古を欠かしませんが、剣道にこれで良いということはありません。

仏教に「一念不生」という言葉があり、「心の統一が完成し、どんな妄念も生じない境界」をいい、「無念無想」と同じですが、剣道でこの境地に達するのは容易では

なく、長い剣道人生をふりかえって、思い当ることが多くあります。

例えば、昭和三十年、三段の時、警察南部剣道大会、関東管区警察剣道大会、東京近県優勝旗争奪戦（いずれも三段以下の部）に優勝できたのは、勝敗にこだわらない技が出たからだと思います。ところが、昭和三十八年の全日本選手権大会で準々決勝の延長六回目で小手をとられて敗退した時や、平成三年の石川国体で団体決勝戦に進みながら、二対二の大將戦に一本先取したのに敗れたのは、「勝たねば」との「妄念」が出たからだと思います。

六十一歳で八段審

査に十回目にして合格した昭和六十三年五月の京都武道館での立合いは、勝敗を超越した平常心での「無心の技」が出たからではなかったかと思えます。

「一念不生」といい「無念無想」といい、言葉で言うのは簡単です。大切なのは自分を信じる心ではないでしょうか。自分を信じることは、自分を縛っている縄を絶ち切ることとて、試合にしろ稽古にしろ立合つて相手が強そうだとか弱そうだとか見えてしまうのは、自分を縛つた目を捨てきれないからです。そのようなおのれを捨てきつた一本——この一本が出るには、不断の稽古しかありませんね。

私は十八歳で出征し、十九歳の時に中国戦線で終戦を迎え、戦後、警察官になって柔道をやり、三段をとってから剣道を復活し、様々な人生経験をしてこの歳になって強く思うのは、生涯修行——生きていく限り修行ということ。そして剣道する子供たちから教わることが実に多いこの頃ですよ。

(談)

(神奈川県剣道連盟相談役・藤沢市剣道連盟相談役・剣修館川崎道場館長)

第16回藤沢市剣道錬成大会

心技一体の試合を展開

平成21年11月15日(日)

第16回剣道錬成大会は秋葉台文化体育館で盛大に開催された。開会式で幸野實大会会長から、

「今回の大会には、心技一体の理念で試合に臨んでほしい。『思い切って打突せよ』という言葉をや



男子団体決勝戦▲

く聞くが、これは、惑い・疑い・怖さ乗り越えて打てという意味である。しかし、この言葉の通り実行できるかは、日ごろの稽古で養われるものである。剣道により親しんで、一に稽古、二に稽古で励んでほしい」との激励の言葉があり、夢想神伝流居合道演武(修武会)の後、小中学生個人戦と藤沢ロータリークラブ優勝旗争奪団体戦、一般男子・女子団体戦の

▲幸野實大会会長挨拶

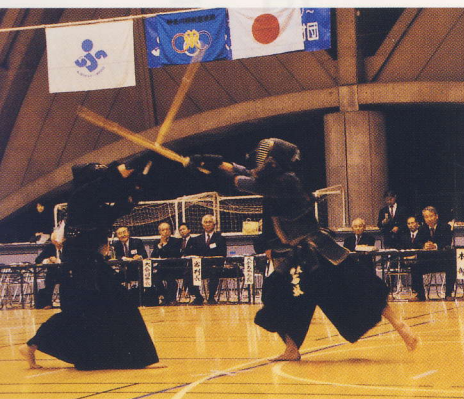


熱戦が行われた。

ロータリークラブ優勝旗争奪戦では、剣修館川崎道場Aが優勝し、一般男子団体戦では鷹丸Bが、一般女子団体戦では心剣会が優勝。各部門の成績は次頁の通りです。

▲修武会居合道演武





平成21年 第16回 藤沢市剣道錬成大会の記録

学年別個人戦

	優 勝	準優勝	3 位	敢 闘 賞
小学1・2年生	菊池奈津実(遠)	泉 颯 飛(信)	秋本竜之助(川) 井上あすか(互)	
小学3年生	廣江風馬(川)	福島由竜(遠)	長瀬直也(川) 松本 洸(信)	山口拓巳(片) 島村優花(片) 末好伊織(信) 下村祥吾(警)
小学4年生	安藤源太(片)	廣吉辰朗(心)	磯部寿太郎(心) 萩野聡大(片)	高橋美優(心) 秋本鈴之助(川) 山口穂高(片) 花村遼太(片)
小学5年生	森 悠基(川)	活田 海(心)	山内利俊(遠) 山田哲平(川)	高森皓太郎(青) 清水 峻(川) 渡辺紗生(川) 田辺都亜(川)
小学6年生	瀧袖太郎(片)	古川明洋(心)	中田峻介(片) 島村雄馬(片)	廣江祐馬(川) 岡野沙友里(片) 杉岡千尋(片) 矢野 暁(片)
中学1年生	木村 茂(遠)	山崎望美(川)	菅 真魚(片) 田辺龍亜(川)	竹内 翔(片) 平野内直樹(片) 長澤杏優(片)
中学2年生	福島宏明(遠)	古知屋雅康(川)	石田 怜(川) 内海竜太(川)	
中学3年生	松岡祥平(川)	廣吉政治(心)	新井康平(心) 小林礼乃(青)	土谷 陣(遠) 貝原明紘(遠) 豊山 哲(滝) 弘田 旭(信)

藤沢北ロータリークラブ 優勝旗争奪 団体戦

(参加団体 18) カッコ内の数字は学年を示す

順位	団 体 名	先鋒 小4以下	次鋒 小5以下	中堅 小6以下	副将 中学生以下	大将 中学生以下
優勝	剣修館 川崎道場A	秋本鈴之助(4)	森 悠基(5)	松岡真菜美(6)	古知屋雅康(2)	松岡祥平(3)
準優勝	心 剣 会	廣吉辰朗(4)	活田 海(5)	古川明洋(6)	新井康平(3)	廣吉政治(3)
3 位	剣修館 川崎道場B	長瀬直也(3)	林 和成(5)	廣江祐馬(6)	石田 怜(2)	藤本 匠(3)
3 位	遠藤青少年剣道部A	福島由竜(3)	佐藤 亨(5)	白水晃大(6)	木村 俊(2)	福島宏明(2)

一般 男子団体の部

順位	団 体 名	先 鋒 段(年齢)	中 堅 段(年齢)	大 将 段(年齢)
優勝	鷹 丸 B	石坂優典 三(20)	松村 徹 四(21)	鈴木辰拓 四(22)
準優勝	修 武 会 D	樋口 崇 五(31)	中村俊夫 五(39)	吉原孝夫 三(49)
3 位	長 右 衛 門	山田貴大 三(18)	藤本美穂 三(20)	櫻井利蔵 六(38)
3 位	(日大)湘南乃風	柳 勇太 三(18)	白石陸人 三(19)	石井 忠 三(19)

一般 女子団体の部

順位	団 体 名	先 鋒 段(年齢)	中 堅 段(年齢)	大 将 段(年齢)
優勝	心 剣 会	廣吉春香 三(18)	松原聡美 四(40)	野中淳子 五(40)
準優勝	剣修館 川崎道場	古知屋愛実 三(21)	井上真琴 四(55)	古知屋敦子 四(46)

交剣知愛



辞書には見あたりませんが、この頃、高段者の間でしきりにこの四文字熟語が語られるようになりました。剣を交えて愛を知る、と別に難しく考えることなく使われているようです。しかし、この「愛」という言葉に深い意味・哲理があると思います。

昭和を代表する剣道家の一人で、全剣連副会長・範士九段であった故玉利嘉章先生の講演録の中に次のようにありますので、そのまま紹介します。

「交剣知愛」という言葉を知っていますか。「愛」という字は「おしむ」とも読むのです。剣を交えて愛むを知る。あの先生は強かったけれど、よかったなあ。あの先生にもう一度お願いしてみたい。稽古を受けた人から「愛まれる」。そういう先生が本当の指導者だと思うのです。(善)



国政選挙のため、秋葉台文化体育館から湘南学園体育館へ会場を変更。湘南学園学校長及び関係職員のご協力で無事剣道大会の幕が切つて落とされ、熱戦が行われた。大会終了後、阿部安行審判部長より次の言葉があった。

「あいさつと同じように試合にも大きな声を出して、選手諸君は試合に臨んでいた。試合中は、常に強い気持ちを持ち、試合終了後には、相手を思いやる心と、反省と感謝の気持ちを忘れるようなことのないように、これからも精進してほしい」。

部門別の成績は以下の通り。



平成21年 第64回藤沢市民剣道大会入賞者

参加数	優勝	準優勝	3 位	3 位
女小1・2・3	5 島村優花 片	島 彩都沙 遠		
女小4・5・6	24 山下美涼 一般	渡 辺 紗 生 川	田 辺 都 亜 川	松岡真菜美 川
女 中 1	26 山崎望美 川	長澤杏優 片	酒 井 涼 子 六	志 村 寧々 明
女 中 2	32 森川智恵 六	石 橋 優 海 六	糖 谷 実 穂 一	南 はる香 明
女 中 3	23 小林礼乃 青	白水晴菜 遠	峯 村 知 那 湘	原 田 美 紀 六
女 高 1	19 勝亦保奈美 西	山下沙帆 一般	阿 部 美 玖 湘	後藤ひかる 湘
女高2・3	16 住吉 唯 西	石 井 貴 子 湘	今 井 佑 紀 湘	高 橋 美 保 湘
女 一 般	18 三好文子 慶	松原聡美 心	高 橋 佳 奈 心	杉 岡 佳 子 片
男小2以下	8 秋本竜之助 川	高 橋 優 毅 心		
男 小 3	23 山口拓巳 片	廣 江 風 馬 川	長 瀬 直 也 川	丸 山 凌 門 藤
男 小 4	20 安藤源太 片	廣 吉 辰 朗 心	秋本鈴之助 川	荻 野 聡 大 片
男 小 5	31 林 和 成 川	鈴 木 克 海 綾	高森皓太郎 青	佐 藤 慶 互 川
男 小 6	30 古川明洋 心	滝 柚 太 郎 片	島 村 雄 馬 片	廣 江 祐 馬 川
男 中 1	51 木村 茂 遠	竹 内 翔 片	木 村 優 太 信	田 辺 龍 亜 川
男 中 2	61 福島宏明 遠	木 村 俊 遠	古知屋雅康 川	橋 本 和 巳 六
男 中 3	29 松岡祥平 川	廣 吉 政 治 心	藤 本 匠 湘	高 口 風 都 片
男 高 1	45 山口翔平 湘	池 田 匡 湘	山 田 裕 之 湘	朝 田 仰 湘
男高2・3	40 廣 吉 将 吾 心	齋 門 祥 基 湘	矢 崎 悠 湘	野 村 裕 弥 西
男一般初以下	6 岩見泰輔 青	荻 野 芳 則 片		
男2・3段	45 神田政紀 長	岩 田 佑 介 片	有 泉 順 平 村	市 川 智 久 一
男 4 段	23 菅 谷 和 彦 市	佐 藤 隆 志 い	大 塚 優 哉 す	川 尻 将 司 い
男5・6・7段	23 須 藤 豪 心	貝 原 俊 明 遠	青 柳 章 一 慶	宮 本 健 二 西

第64回藤沢市民総合体育大会

藤沢市民剣道大会

平成21年 8月30日 (日)



伊澤俊彦・幸野 實両氏が
平成21年度功労賞を受賞



去る平成22年3月7日、神奈川県剣道祭において、伊澤俊彦（写真右）、



幸野實（写真左）両氏が剣道界の功勞者におくられる平成21年度功労賞を受賞されました。

祝 昇 段

昇段おめでとう。
ますますの精進を！

21年度前期 合格者

五段 丸川雄三（修武会）

四段 矢野 慎一（片瀬）

三段 杉岡佳子（片瀬） 宮本和実（日大）

原田佳織（日大） 加藤奈穂子（湘学）

大場夏希（湘学） 桐生 梓（藤沢西）

吉川絵梨（川崎道場） 萩原澄子（湘工大）

安藤英賢（片瀬） 伊藤聡宏（三菱電）

鈴木 海（湘南高） 久保貴彬（湘学）

長澤應秀（片瀬） 森山陽太郎（慶応）

真島祐悟（藤嶺） 廣吉将吾（心剣会）

二段 伊藤さくら（東海大相） 宮川典子（松下政）

佐々木明恵（泉鎌倉） 梶野智子（聖園）

佐藤桃子（聖園） 寺脇公美（聖園）

兒玉朋子（湘学） 中田由美（一般）

東風谷和泉（湘学） 井上真秀（聖園）

中澤美波（聖園） 穴戸彩香（遠藤剣）

横山由美菜（遠藤剣） 山口和花子（明治中）

田邊明子（湘学） 白水晴菜（六中）

山下奈緒子（川崎道場） 上野優花（片瀬）

小林礼乃（藤青） 峯村知那（湘学）

宮崎文花（遠藤剣） 谷川奈央（湘学）

井出風子（御所見） 山内花華（遠藤剣）

宇都隆史（松下政） 山本明弘（藤青）

鈴木玄昭（信明館） 川村有生（藤沢北）

貝原明紘（遠藤剣） 岡 将大（一中）

藤本 匠（湘学） 杉本龍春（湘学）

堀口雅弘（一中） 猪飼拓真（信明館）

高口風都（片瀬） 福島 衛（六中）

樋口 伸（六中） 樋口 将（六中）

北川晃仁（一中） 山本佳明（藤青）

由井洋輔（信明館） 松岡祥平（川崎道場）

土谷 陣（遠藤剣） 村井佑次（川崎道場）

中田研太（六中） 相澤千聡（藤嶺）

高橋風也（滝剣友） 江間智隆（片瀬）

沼野井翔太（藤青） 七尾和希（六中）

比留川永一（藤嶺） 廣吉政治（心剣会）

初段 高原かおり（遠藤剣） 立川弥里（湘南台）

内海寿香（聖園） 岡崎慶子（聖園）

佐藤智咲（聖園） 西田桃子（聖園）

清水 萌（長後） 堀江海子（六中）

亀井萌絵（御所見） 清野美涼（湘学）

濱村 栞（藤ヶ岡） 内田美里（六中）

糠谷実穂（一中） 長嶋 恵（六中）

森川智恵（六中） 石川絢音（一中）

佐藤文乃（湘学） 深井あかね（一中）

水戸玲香（六中） 南 はる香（明治中）

千葉美雪（湘学） 山下祐紀子（一中）

梶ヶ谷恭輔（藤嶺） 高須賀誠（啓心館）

黄川田仁志（松下政） 北川晋一（松下政）

大谷 明（松下政） 高橋宏和（松下政）

西田一平太（松下政） 馬淵敏暢（啓心館）

角戸信晴（啓心館） 富岡慎一（松下政）

津曲俊明（松下政） 板谷英駿（慶応）

藤川大樹（藤嶺） 植木海斗（藤嶺）

石井勇佑（長後） 石田博郁（滝剣友）

高田琢登（藤嶺） 伊藤 幹（滝中）

水谷亘太（信明館） 遊佐祐介（藤嶺）

浅野 撤（湘洋） 重田大策（遠藤剣）

青木優一郎（一中） 福島 宏明（遠藤剣）

漆原智史（御所見） 長谷川大樹（六中）

橋本岳大（明治中） 松本慧土（藤ヶ岡）

佐藤 諒（秋葉中） 笹子 湜（藤ヶ岡）

21年度後期 合格者

錬士 山内暉夫（遠藤剣） 岡本章寿（修武会）

七段 宮治洋介（修武会）

六段 吉川秀人（川崎道場） 白水俊治（遠藤剣）

山本広志（三菱）

五段 栗原 浩（修武会） 木下貴志（湘南学園）

小山聡章（片瀬） 寺沢茂樹（三菱）

菅谷和彦（修武会）

四段 岩見樹則（川崎道場） 梅本 透（信明館）

桑野正彦（川崎道場） 荒川将孝（三菱）

奥永 剛（川崎道場）

三段 志田多喜子（川崎道場） 長澤美穂子（片瀬）

（次頁につづく）

ついで運営しています。

藤沢市剣道連盟役員

会長 幸野 寛 實
副会長 黒木 善健 行
理事長 阿部 正昭
副理事長 井部 勝成 記
名誉会長 廣吉 康成
相談役 川崎 善藏 渉
顧問 伊澤 俊彦
事務局と指導教育部(部長・小磯雄二)・
大会審査部(部長・井上勝記)・企画広報
部(部長・永島修治)の専門部会制で活
動を行っています。

事務局より

事務局長 諸節寛行
次長 遠藤 浩

剣道級位審査規則の全部改正に伴い
本年度より級審査会に於いて、木刀に
よる剣道基本技稽古法が導入されまし
た。実施要領については、左記の通り。
1級から3級までの審査会で木刀に
よる剣道基本技稽古法を実施する。

①1級は、「基本1から9まで」

②2級は、「基本1から6まで」

③3級は、「基本1から4まで」

実施方法については、受審者数によ
り何組かに分けて実施します。

また、実施に際しては「元立ち」「掛
かり手」を明確に指定してから基本1
から9までを行う事とする。また、受
審者の安全を最優先にして審査を進め
ていきますので日頃からの稽古でも安
全管理に努め怪我をさせないよう、充
分に注意しながら木刀による剣道基本
技稽古法を進めて下さいますようお願い
申し上げます。

藤沢市剣道連盟

藤沢市剣道連盟旗ができました

中央に藤沢市のマーク、その下
に変形した2つの輪は、紫と白の藤の
花、月の形です。光り輝くのは外か
ら光を与えられての事、剣道は一人
ではできません。強くなるのも相手
がいての事、お互いに尊重し、感謝
の礼をしている図です。その中心の
菱形は、刀の断面で剣を表します。
剣道を目的として和で結ばれ、人間
形成に努める藤沢市剣道連盟の旗印
です。
(企画広報部 永島修治)

(前頁より)

二段

行田 美咲(藤沢西) 小松原 結(湘南高)
青木 美波(湘南工科) 鈴木 明(一般)
根本 泰(一般) 外崎 伸二(神奈川大)
野澤 亮(藤沢西) 黒川 将吾(湘南高)
塚本 大志(湘南高) 山上 泰輝(横浜栄人)
立野 真広(藤沢西) 門村 祐助(慶応)
矢崎 悠(湘南学園)
小林 茉那(湘南高) 出口 沙瑛子(県鎌倉)
辻 ひとみ(湘南高) 山本 智佳子(聖園)
滝口 瑠美(法政高校) 高橋 美波(湘洋)
神原 奈津子(湘洋) 布施 菜々(湘洋)
佐藤 百合絵(湘洋) 佐藤 博(修武会)
木村 健助(翔陵) 佐藤 大悟(慶応)

初段

石井 洋太郎(慶応) 小路 哲也(翔陵)
齋藤 倫介(県鎌倉) 出口 悠太(県鎌倉)
矢嶋 亮(藤沢) 原田 雄大(県鎌倉)
水谷 友哉(藤沢高) 住田 達也(御所見)
山浦 義貴(湘南学園) 北村 颯(湘洋)
北村 優大(藤ヶ岡) 松井 容(藤沢)
木本 一良(藤ヶ岡) 松本 涼(滝中)
垣本 周(藤沢) 飯尾 高佐(湘洋)
井村 潤太(湘洋) 西田 響(藤沢)
高橋 龍弘(湘洋) 小川 将太(明治中)
豊山 哲(滝中) 福村 光太郎(藤沢)
石橋 優海(六中) 平野 歩佳(湘洋)
八谷 遙風(県鎌倉) 中村 美咲(県鎌倉)
中村 馨(県鎌倉) 高久 友里(聖園)



池田 梨乃(聖園) 布川 彩夏(聖園)
金子 朝希(聖園) 本間 千那実(聖園)
小野 瀬麻菜(聖園) 片山 奈津子(村岡中)
清水 菜月(湘南学園) 梶野 瑛子(聖園)
杉山 絵里香(慶応) 大川 麻実(聖園)
松本 春菜(藤ヶ岡) 島 都花沙(秋葉台中)
大久保 優美(湘南学園) 荻野 芳則(一般)
千葉 修平(松下政) 添田 勝(松下政)
石井 真人(松下政) 丸山 穂高(松下政)
田中 伸尚(日大) 和貴(翔陵)
小川 浩一郎(翔陵) 朝倉 晃貴(藤沢)
渡邊 悠介(藤沢) 森戸 飛翔(湘洋)
川又 慎也(明治中) 加藤 貴裕(慶応)
眞田 直輝(信明館) 三好 航太郎(湘洋)
和田 健吾(湘洋) 奈良岡 朋(滝中)
菊池 綾人(明治中) 藤岡 未来(村岡中)
杉山 祐(村岡中) 杉村 太啓(湘洋)
山口 洸貴(湘南学園) 瀬高 佑晃(二中)
野村 洋皓(御所見) 山村 翔馬(湘洋)
古川 由貴(滝中) 久保 埜裕也(湘洋)
小泉 勇貴(湘洋) 内海 竜太(二中)
新見 太郎(湘洋) 林 健太郎(村岡中)

随 想

ガ島生還も
剣道精神

藤沢市剣道連盟名誉会長 久木田 善藏

素人相撲で大関だった父にすすめられて、大日本武徳会鹿屋支部で剣道をはじめたのは、小学五年生の時でした。先生から「筋がいい」と褒められ、鹿児島県の小学校大会に出場したりして、高等科の時は、「剣道で身を立てようか」と思ったほどです。青年学校卒業後、福岡県飯塚市の三菱炭鉱鮎田炭鉱に就職。鞍手中学の野見山五段（当時は五段が最高位）に教えをうけ、昭和十五年には三段になり、十六年一月に広島電信二連隊に入隊したのが二十一歳の時でした。新兵でいきなりビンタをもらい、十二月八日、太平洋戦争勃発。通信兵として南方作戦に参加、サイゴン、バンコク、ビルマを転戦し、十七年陸海空軍基地のラバールへ。そして十月、激戦地のガダルカナル島へ進撃しました。

すでに日本軍は制空権、制海権を

米軍に奪われていたので、ガ島攻防戦は苦戦し、食料の補給もなく、餓えとマラリヤやデング熱などで「餓島」といわれました。丘の上から敵陣を見ると、音楽が聞こえコーヒールなんか飲んでいっているのに、私達は舌のしびれる毒草の外の草を食べているのですよ。「寝たまま小便をする者は三日間、物を言わなくなった者は二日間、またたきをしなくなった者は明日」が「寿命」といわれ、日本将兵の三分の二が餓死・戦病死。私もマラリヤで苦しみました。生き抜けたのは剣道で身体を鍛えていたのと不撓不屈の剣道精神でした。

駆逐艦でブーゲンビル島へ撤退。

ここで斬り込み隊員に抜擢され、私はガ島生き残りの剣道三段の軍曹なので、斬り込みの訓練をまかされました。深夜、ジャングルを匍匐前進してゴボウ剣（短剣）で敵陣へ斬り込

むので、昼間の内にゴボウ剣で枝を切って道しるべをつくったりしました。ラバール基地から飛び立った山本五十六連合艦隊司令長官の搭乗機が島の上空で米軍機に撃墜されたのを目撃し、長官の戦死は極秘にされたものの知ったのですが、私自身も死を覚悟した毎日でした。

しかし、斬り込み隊への出撃命令はついに不出に終戦。翌年三月、マラリヤの身体で祖国日本へ生還できたのです。

戦後、現三井製糖に勤務、剣道五

段の三十二歳の頃に全日本産業人剣道大会に優勝。横浜商大の剣道師範も二十六年間して県大会六回の優勝に導きました。

剣道で最も大切なのは、邪心を起こさず、半眼で相手の目を見て集中することです。

剣道を生き甲斐として九十歳の今日があるのは、剣道精神のおかげですね。

（全日本剣道連盟有功賞、神奈川県剣道連盟表彰受賞。全日本高齢者剣道大会第十七回・二十三回優勝）

支部だより

第2回

※①代表者 ②設立 ③稽古場所と日時 ④会員数 ⑤連絡先

心剣会 藤沢 ①廣吉康成 ③藤が岡中学校（火）19～21 秩父宮体育館（金）18～19：30 高谷市民の家（土）居合道 10～12 ④37名 ⑤廣吉康成（0466-25-9335）藤沢市渡内2-21-11

片瀬剣友会 ①梶山雅造 ②昭和43年4月 ③しおさいセンター体育館（金）19～21 小学生・一般（土）片瀬小学校体育館 14～15 幼稚園児 15～17 小学生・一般 ④81名 ⑤朝長（ともなが）（0466-23-1430）

滝の沢剣友会 ①中塚亮次 ②昭和53年4月 ③滝の沢小学校体育館 土・日の隔週交代で週1回 18～20 ⑤中塚亮次（0466-87-0415）藤沢市遠藤886-18

剣修館川崎道場 ①川崎 渉 ②昭和54年5月 ③松本スポーツセンター内（藤沢市善行3-23-2）（月・水）小学生 18～19：15 中学生以上 19：30～20：45（土）小学生 17～18 中学生以上 18～19 ④高校生以下34名、大学生・一般44名 計78名 ⑤館長：川崎 渉 自宅：藤沢市遠藤658-1（0466-87-5636）道場（0466-81-9018）

御所見剣心会 ①井出 猛 ②昭和48年4月 ③御所見市民センター体育室（金）19～21 ④21名 ⑤井出 猛（0466-47-1057）

剣道連盟居合道部 修武会 ①伊澤俊彦 ②平成16年4月 ③秋葉台体育館武道場（火）19～21 鶴沼中学校（水）19～21 ④22名 ⑤竹内迪子（0466-36-2071）

I N F O R M A T I O N

平成22年度 藤沢市剣道連盟・年間行事日程

平成22年 3月10日

月	日付	曜日	開始時間	大会・稽古会・講習会	会 場	月	日付	曜日	開始時間	大会・稽古会・講習会	会 場
4	4	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F	10	10	日	13時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	4	日	9時から	1級審査会	川崎道場		11	月・祝	14時から	市代表選手強化練習会	秋葉台3F
	10	土	13時から	市剣連審判法講習会	秩父宮(全)		17	日	13時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	11	日	13時から	中学生受審者講習会	秩父宮(全)		24	日	13時から	市剣連審判法講習会	秋葉台3F
	17	土	14時から	稲門剣友会・市合同稽古会	秋葉台(全)		31	日	13時から	中学生合同稽古会	秩父宮(全)
	25	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)	11	3	水・祝	13時から	市代表選手強化練習会	秋葉台3F
5	9	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F		7	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
	16	日	13時から	市剣連指導者研修会	秩父宮(全)		14	日	13時から	市剣連指導者研修会	秩父宮(全)
	23	日	14時から	市高段者研究会	川崎道場		21	日	9時から	第17回藤沢市剣道練成大会	秋葉台第1
6	6	日	9時から	Aブロック2級以下審査会	明治中学校		28	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	6	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場	12	5	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	13	日	9時から	Bブロック2級以下審査会	川崎道場		11	土	14時から	県高齢者剣友会・市合同稽古会	秋葉台3F
	13	日	13時から	中学生合同稽古会	秩父宮(全)		19	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	20	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)	23年	9	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	27	日	13時から	市剣連指導者研修会	秩父宮(全)		23	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
7	4	日	13時から	市剣連審判法講習会	秋葉台3F	2	6	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台2F(全)
	11	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場		20	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)
	25	日	14時から	市高段者研究会	川崎道場		27	日	13時から	市剣連指導者研修会	秩父宮(全)
8	8	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F	3	6	日	14時から	市合同稽古会	川崎道場
	22	日	9時から	藤沢市民総体剣道競技の部	秋葉台第1		20	日	13時から	市内中学生剣道形講習会	秋葉台2F(全)
	29	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)		27	日	14時から	市高段者研究会	川崎道場
9	4	土	14時から	県高齢者剣友会・市合同稽古会	秋葉台3F	※秋葉台＝秋葉台文化体育館 秩父宮＝秩父宮記念体育館					
	5	日	9時から	1級審査会	川崎道場						
	5	日	14時から	市合同稽古会	秋葉台3F						
	19	日	14時から	市高段者研究会	秩父宮(半)						
	23	木・祝	13時から	市内中学生剣道形講習会	秋葉台3F						



会員コーナー マンガ、川柳、俳句、詩歌…剣道に関するものを何でも投稿してください！

10年を越えた
稲門剣友会との合同稽古

昨年6月、早稲田大学O Bの稲門剣友会との市合同稽古会が10回を越え、秋葉台文化体育館で盛大に開催され、本年度も行なわれま

すので、振るってご参加ください。



藤沢市剣道連盟会報 第2号

平成22年 5月 1日 発行

発行 藤沢市剣道連盟
神奈川県藤沢市高倉2300事務局
電話 0466-44-2001

印刷所 アミーデザイン

編集委員 佐江衆一 永島修治 高科建治
由井一夫 小林一雄 竹内迪子
遠藤 浩 阿部剣朗 岡本章寿 井出 猛

藤沢市体育協会 藤沢市剣道連盟

http://www.fujisawa-taikyo.org/content/view/51/48

編 集 後 記

「藤剣風」に

会誌名が決まる

平成21年7月、21年度第1回理事会において、本誌名が出席理事29名の投票の結果、「藤剣風」に決定しました。次点は「剣声」「剣と藤」でした。本号から新誌名でお届けします。

川崎先生と久木田先生の両長老から談話をいただきました。範士八段剣歴からの「一念不生」の剣。太平洋戦争激戦地のガダルカナル島生還の剣道精神。いずれも本誌ならではの貴重な内容です。(衆)